

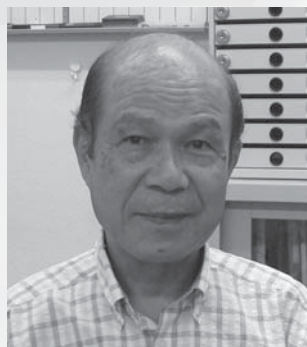


社会福祉法人 熊本いのちの電話

KUMAMOTO INOCHINODENWA

通信 47号 平成25年12月

いのちの電話と私



社会福祉法人 熊本いのちの電話 と 「財務諸表」

社会福祉法人 熊本いのちの電話
理事・財務委員長 中村 孝彦
(中村孝彦税理士事務所 主宰)

多くの方が日頃より熊本いのちの電話の活動をお支え下さり心より感謝申し上げます。

さて、前号(46号)はご覧いただきましたでしょうか。そこには、当法人の平成24年度の「資金収支計算書(要約)」、「事業活動収支計算書」及び「貸借対照表」が掲載されています。これらの書類は平成12年2月17日付で発出された「社会福祉法人会計基準」に従って作成されています。その役割は、順次、支払資金の収入・支出の内容を明らかにし、法人の事業活動の成果を把握し、法人の会計年度末における財産状態を明らかにするためとされています。このほかに会計年度末における全ての資産及び負債について、その名称、数量及び価額等を詳細に記録するための「財産目録」があります(前号での掲載は割愛しています。)が、これらを総称して「計算書類」と呼び、「社会福祉法人会計基準」の体系をなしています。

ところで、厚生労働省は去る平成23年7月27日付で新たな「社会福祉法人会計基準」を発出しました。(1)社会福祉法人が行う全ての事業を適用対象とし、(2)法人全体の財務状況を明らかにし、経営分析を可能とするとともに、外部への情報公開に資するものとの基本的な考え方によるものです。当法人は、事業内容は会計上さほど複雑でなくまた通常の事業活動収入額も

千万円に満たなく、新会計基準による会計処理等の実務においても大きな負担を生じないため、平成25年度より新会計基準を適用する運びとなりました。

そこで、今回は、従前の会計基準と新会計基準の違いについて当法人に関わる範囲であらましを紹介いたします。

新会計基準の会計書類は、従前の「計算書類」に替わって「財務諸表」と呼ばれることになりました。「財務諸表」の体系は、「資金収支計算書」、「事業活動計算書」、「貸借対照表」及び「財産目録」です。なお、「附属明細書」の作成も要請されています。

従前の「事業活動収支計算書」は新会計基準では「事業活動計算書」と呼ばれます。他の計算書等の呼び名は従来どおりとなっています。「附属明細書」は、重要な資産及び負債等の状況を明確にするために、借入金、寄附金、積立金等についてその内容を明らかにするというものです。それぞれの計算書の内容については、呼び名の変更や区分の変更などがありますが、それについては当法人の平成25年度の決算書などをご覧いただくということでここでは割愛いたします。

今年も余すところわずかとなりました。いのちの電話の出番が少しでもなくなることを念じつつ筆をおきます。

相談電話 096・353・4343

開局28周年記念

第15回 熊本いのちの電話チャリティ公演模様



今年も市民会館崇城大学ホールでの「夕涼み親子で楽しむ華舞台」が始まりました。オープニングは「ザ・わらべ」の純粋な日本舞踊。あでやかな和装に花笠ときりっと引き締まった顔立ちで、しなやかに時に早いリズムで踊ります。彼女たちは海外公演の経験もあり、それはもう見事な出来栄でした。目配りから、伸ばした指先まできちんと少女たちの心意気が輝いています。会場から何度も大きな拍手が沸き起こりました。



開会にあたって、福田理事長が挨拶し、熊本いのちの電話への各方面からのご支援に感謝申し上げ、「いのち」について多くの方が考える場が広がっていくことを願っていますと述べました。また、各演舞の中でも「いのちの電話」のこぼれを盛り込んでおられ、大きく広がっていくのが確信されました。



音響も照明も華やかで大劇場はまさに子供たちの華舞台です。次は「わらべ」を目指す子供たちのグループ「こわらべ」の可愛い舞です。舞台いっぱいを使つてのコミカルな揃い舞に会場から「かわいい」と声援と拍手喝采です。熊本市の政令指定都市のマスコットキャラクター「きよくまくん」も登場してきました。



次は勇壮な和太鼓の演奏です。熊本の選抜ジュニアチームで構成し、3人の大人を中心に約50名の子供太鼓で、「肥後大地の詩」という壮大な太鼓組曲です。大きな会場が割れんばかりの激しい太鼓の響きに会場はうならせられました。

次々と演舞が続き夜の更けるのも忘れるくらいです。「火の国Y OSAKOI 肥後真狗舞」「B-smile」「金太舞踊団」「ヒゴマティック」「ぐらだん」そしてあでやかな花喜楽の皆さん。それぞれ個性の強い演奏・舞踊を会場いっぱい盛り上げて、集まった観客にとっても素敵な時間をもたらして頂きました。おかげさまで今年も盛況のチャリティ公演ができました。ご協賛頂きました熊本ロータリークラブ様、ご後援頂きました多くの団体・企業の皆様にも感謝しつつ会場をあとに家路につきました。「今日はとってもいい一日だったよありがとう」といいながら。



来年もやります！
『夕涼み親子で楽しむ華舞台』

会場
市民会館崇城大学ホール

30期生の相談員養成講座前期終了

平成25年10月8日、YMCAに於いて47人の前期講座修了式が行われました。

福田理事長により、一人ひとりに修了証書が手渡されました。受講生の皆さんは、やや緊張気味の表情の中にもこの日を迎えられたという安堵感と、後期も更に頑張っていこうという決意の程が感じられました。

その後行なわれるはずだった茶話会は、台風24号接近中という事で取りやめになり、1時間程短縮しての修了式でした。

後期修了式、その後の1年の研修もまた同じお顔が揃いますようにと願っています。



チャリティバザー

11月24日(日) 交通センター センターコート

澄み切った清々しい青空の下、くまもとボランティア週間恒例のバザーが開催されました。

朝8時半にいのちの電話に集合し、車3台に荷物を積み込みいざ出発。総勢10名で、割り当てられた場所に品物を並べ開店への準備をし、いよいよ10時に一日だけの商店がオープン。時間が経つにつれ、お客様との掛け合いにもだんだん慣れていき、売り場も少しずつレイアウトを変更していきながら、それぞれに前向きに売り子を楽しみました。ステージではたくさんの団体による演奏や踊りが披露され、華やかな舞台に人々が足を止め見入られていました。私たちが売り場を守りながら時折ステージを楽しみながら癒され、終了時間までを頑張りました。

今回のバザーも、たくさんの品物を寄せていただき、値段つけや梱包など携わった方々の力が集まって盛況の内に終えることができました。本当にありがとうございました。そして、ご苦労さまでした。



維持会費・賛助会費 維持会費・賛助会費をおよせ下さった方々

2013年6月1日～2013年10月31日 (敬称略・あいうえお順)
(前号にお名前記載漏れがありましたので、お詫びして今回加えさせていただきます)

法人・団体の部			個人の部		
出田実業(株)	熊本ロータリークラブ	遠山歯科医院 遠山 啓介	赤崎 輝男	コスミヤスヒコ	堀 浩善
インマヌエル 熊本キリスト教会	(株)コスギ不動産 小杉 康之	西田総合保険(有) 西田 至	浅見 マサエ	後藤 秀昭	光永 尚生
(株)上田建設 上田 るみ	(株)雇用促進事業会	西日本システム建設(株)	市野 和恵	児玉 幸子	宮崎 健三郎
(名)大橋時計店 大橋 善治	島田 俊郎	柏尾 敬秀	伊久美 寛志	坂梨 あやめ	宮本 進夫
大村豊法律事務所 大村 豊	さいが総合法律事務所	(株)ニュースカイホテル	猪本 耀子	高森 洋子	村山 伸樹
(株)カメイホールディングス	雑賀 庸泰	日本福音ルーテル	上原 仁朗	武田 哲夫	森崎 賀久子
(株)亀井ランチ 亀井 明德	セベ産科用品(株) 坪田 隆二	室園教会 女性の会	上村 みどり	田中 裕子	森村 陽子
(株)木村 木村 光男	(株)三勢 福原 英喜	(株)肥後銀行	江崎 啓子	谷口 桂子	矢野 妙子
九州ネクスト(株) 中江 章三	三陽(株) 木下 修	ひばり保育園 三好	匿名	中村 頌子	米倉 容子
熊本学園大学	西部電気工業(株)	不二高圧コンクリート(株)	エバタエミリ	西井 くに子	27期生
社福)熊本県共同募金会	熊本第一信用金庫	岸川健太郎	小笠原 嘉祐	野々口 絹子	匿名
社会福祉法人 泗水福祉会	第一生命保険(株)	(株)古荘本店 古荘 善啓	小田部久美子	野村 富美子	
公益財団法人 熊本善意銀行	だれにも音楽祭	(株)マルタ號 山田 哲大	小嶺 正子	原田 敬子	
一般財団法人 熊本ひまわり財団	千歳公認会計士事務所	(株)三宅保険総合企画	岸川 秀樹	日隈 健作	
(株)熊本ホテルキャッスル	千歳 睦男	三宅 満	木下 康	廣石 妙子	
熊本城稲荷神社 本田 光曠	(株)鶴屋百貨店	(株)山内本店 山内 卓	郡山 和代	藤井 輝彰	

8月21日のチャリティ公演会場において、会場募金がありました。

※お茶、コーヒー等もありがとうございました。
※11月24日の熊本市ボランティアバザーの物品提供もたくさんありました。感謝をもって、ご報告させていただきます。

いのちの電話に皆さまのご支援をおねがいいたします

(維持会費・賛助会費という形で、どなたでもいつでもご支援いただけます。)
※「社会福祉法人 熊本いのちの電話」への寄付には、税法上の寄付金控除が受けられます。

(イ)維持会費

個人会費 A…年額10,000円 B…年額5,000円 C…年額2,000円
法人会費 A…年額50,000円 B…年額30,000円 C…年額20,000円

(ロ)賛助会費 金額は随意です。

口座名/社会福祉法人 熊本いのちの電話

郵便振替 01910-8-11836

銀行振込

ゆうちょ銀行 ナナイチナナ 七一七店 (普)2011232
肥後銀行 水道町支店 (普)1271746
熊本銀行 下通支店 (普)2122553

振込先

事務局日誌

平成25年 7月～25年10月

25年 7月	7日	7日・16日・24日 震災ダイヤル
	8日	通信46号(事業報告)発行
	12日	定例運営委員会
	17～19日	連盟事務局長会議
	26日	チャリティ実行委員会
8月	1日	1日・9日・18日・26日 震災ダイヤル
	9日	熊本県自殺対策連絡協議会
	9日	定例運営委員会
	12日	熊本市自殺対策連絡協議会
	21日	チャリティ公演
9月	3日	3日・12日・20日・28日 震災ダイヤル
	9日	熊本県指導監査
	13日	定例運営委員会
	15日	日本自殺シンポジウム(秋田)
10月	8日	養成講座 前期修了式 (47名)
	10日	定例運営委員会
	25～27日	全国研修会 (おおさか大会)

毎月10日 フリーダイヤル(08:00～11日08:00まで)

編集後記

天空の夜空のオリオンが熊本の隅々の町まで飾っています。この静かなときの流れを日々の暮らしに織り込んで、自分のものにしていきたいものですね。この号も私どもの活動の一端を皆様への感謝を込めてご紹介致しました。



社会福祉法人 熊本いのちの電話 事務局

〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号
TEL096-354-4343

発行人: 福田 稔 編集: 広報委員会

熊本いのちの電話

検索